

泌尿器科とは

腎、尿管、膀胱、尿道といった尿路つまり尿の生成、排泄に関与する臓器や男性器に関する病気全般を治療する診療科です。

当院では2名の常勤医師、2名の非常勤医師が協力して奈良県西和地区基幹病院としての役割を果たすべく日々の診療を行っています。

排尿に関する悩みをお持ちの方や、尿検査異常を指摘された方など、お気軽に受診して下さい。



【当センター泌尿器科の特色】



特に泌尿器悪性疾患（腎がんや膀胱がんなど）の治療に力を入れています。中でも内視鏡手術や腹腔鏡（ふくくうきょう）手術をほとんどの疾患に取り入れ、積極的に行うことで患者さんの負担を軽くすることを重視しています。

<外来診療担当表>

	月	火	水	木	金
一診	大山 (午前・午後)	橋村 (午前)	田中 (午前)	橋村 (午前・午後)	大山 (午前)
二診	—	大山 (予約のみ)	—	—	橋村 (予約のみ)

病気の話

尿失禁について

尿失禁とは尿が漏れてしまう状態をいいますが、その原因によっていろいろなタイプがあります。

● 尿失禁のタイプと症状

・ 腹圧性尿失禁

重い物を持ち上げた時や咳、くしゃみなどによる腹圧の上昇で起こる尿失禁。

・ 切迫性尿失禁

強い尿意とともに、尿をこらえきれずにもらしてしまう。

・ 混合型尿失禁

「腹圧性尿失禁」と「切迫性尿失禁」の混合型。

・ 溢流（いつりゅう）性尿失禁

尿の大部分が膀胱に残っており、あふれた尿がもれ出す状態。

・ 機能性尿失禁

運動機能の障害や、認知症などのためにすぐにトイレまで行けない、あるいは排泄行為が認識できないなどの理由で起きる尿失禁。



● 尿失禁の原因

尿失禁はいろいろな原因で起こりますが、特に女性では加齢や出産後など、骨盤の筋肉が緩むことが原因で起こる「腹圧性尿失禁」や「切迫性尿失禁」が多くみられます。男性では「前立腺肥大症」が原因で起こる場合もあります。

● 尿失禁の治療

治療としては尿失禁の原因や状態によって (1) 薬物療法 (2) 体操療法 (3) 手術療法など様々な治療を組み合わせで行います。尿失禁でお悩みの方は泌尿器科受診をおすすめします。